

令和5年度 事業計画

1 方針

「安全で安心な町」「明るくて住みよい町」「災害に強い町」を目指し、幼児からお年寄りまで、皆が「福居に住んで良かった」と思える町づくりを推進する。

2 主要事業

- (1) 近年の災害多発に備え、津島福居を「災害に強い町」「自らの命は自らで守る町」にするため、「第15回福居ふれあい防災祭り」を10月に計画し、防災意識の高揚を図る。また、今年度全般の防災活動を「ふれあい防災2023」と呼称する。
- (2) 秋祭りの「山車の町内巡行」「浦安の舞奉納」など、子ども達の「夢と思い出」作りに努める。(10月21～22日)
- (3) 高齢者が笑顔で集う場「福居いきいきサロン福寿会」を年間9回開催する。
(開催予定日：4/14、5/15、6/14、7/18、9/15、11/14、12/13、2/13、3/15)
- (4) 「明るくて住みよい町」「生活環境の良い町」を目指し、町内「あいさつ運動」を推進すると共に町内一斉清掃を指定日に行う。また、各遊園地清掃及び花壇の花植替え等の整備を行う。
(町内で、会「A」えば、あいさつ「A」明るい「A」福居=3A運動)
- (5) 高齢者・子ども達が「安全で安心して生活できる町」、皆が「住んで良かったと思える町」「防犯意識が高く犯罪のない町」づくりを推進するため、福寿クラブ・子ども係等と連携し「あいさつ運動」と「町内の見守り」を推進する。また、子ども達・町内有志と共に年末夜警を12月末に計画する。
- (6) 岡山市電子町内会に参加して津島福居町内会ホームページを開設し、町内会・自主防災会の活動に関する情報の発信及び情報へのアクセスを容易にする。
- (7) 学区、町内会各種団体と相互に連携・協力して町内会の更なる発展を目指す。また、津島コミュニティ協議会が主催する8月「津島はっさく踊り」に参加する。
- (8) 公会堂及び防災関連備品の活用を図る。
- (9) 半田山土砂災害防止対策事業を岡山県及び岡山市と連携して推進する。
- (10) 岡山大学・岡山理科大学等の地域の大学と協力・交流し、絆を深める。
- (11) 京山公民館が主催する行事を周知する。

3 自主防災会事業計画（自主防災会事業計画に掲載）

以上